

- **免責事項および規約**

第1条

利用者に提供されるショートメッセージサービス(本サービス)はビザ申請状況に関する情報を更新するものです。本サービスが提供する情報は英国大使館査証部の情報に基づいたものです。当社は情報を速やか、かつ正確に利用者へ送信するよう努めます。利用者は自己の責任において、当社がビザ申請状況に関する情報を送信するSMSメッセージ対応携帯を利用可能な状態に常におくものとします。利用者は自己の責任において、本サービス利用に必要な携帯電話ネットワーク接続を利用可能な状態におくものとします。利用者の携帯電話の電源が切れている場合、何かの事由で不通の場合、あるいは24時間以上圏外地域にある場合、利用者の携帯電話ネットワークプロバイダーが利用者の受信するSMSメッセージを削除することに承諾したものとみなします。

第2条

SMS配信時間はネットワークの通信回線状況など様々な要因によるため、たとえ利用者の携帯が受信圏内地域にあり電源が入っていても当社が保証するものではありません。当社はネットワークオペレーターではありませんので、SMSメッセージの配信を保証はしません。

第3条

利用者はSMS利用のために正確な携帯番号を提供し記載するものとします。利用者は携帯電話契約者または正当な使用者である、もしくは携帯電話契約者または正当な使用者の同意があり携帯の使用ができるということを確認するものとみなします。利用者が本サービスを利用するにあたり、他人の携帯電話の使用、不正確な携帯番号登録、携帯番号の不正使用を行った場合は、利用者の機密情報の開示となりその開示責任はすべて利用者が負うものとします。

第4条

本サービスの申し込みにより、ビザ申請時より審査終了時まで、あるいは、当社のホームページ上www.vfs-uk-jp.comにて案内するまで、効力を生じるものとします。当社はいかなる時点でも事前に通告をすることなく、本サービスの取り消しをすることができます。

第5条

利用者は本サービスを次の目的にて使用、また第三者に使用させないこととします:迷惑メール、違法行為、攻撃的行為、誹謗中傷行為、公序良俗に反する行為、迷惑行為、不用意な心配をかける行為、第三者の権利を侵害する行為を目的とするメールの送信または通信手段。利用者が第4条に違反した場合、当社は本サービスを取り消すことができます。また、利用者の本サービス利用目的が上記に類するものとするものと判断した場合にも利用者の本サービス利用を取り消すことができます。

第6条

当社は運営上の都合により事前通知の在るなしに関わらず、本サービスの技術的仕様を変更することがあります。サービス内容の変更後も本規約は有効であるとみなされます。

第7条

利用者の携帯ネットワーク、不可抗力事象(ネットワークの受信可能範囲外の障害を無制限に含む)により本サービスの不利益を被ったとしても利用者はこれを承諾したものとみなします。利用者の携帯サービスプロバイダーにより本サービスを利用することができず、これにより損害、損傷あるいは直接的または間接的に利用者に費用負担が発生した場合、当社は一切責任を負いません。第7条にある条項に定める範囲で適切な配慮と技術をもって当社は本サービスを運営するものとします。

- 第8条 本サービスに関する情報を受信できない場合、利用者はメール、あるいはヘルプラインまで通知するものとします。
- 第9条 本サービスは大使館情報を基に、VFSによるビザ申請審査状況情報が配信されます。
- 第10条 本サービス利用については、当社ホームページ www.vfs-uk-jp.com記載の使用説明を参照するものとします。利用者はセキュリティーに関する内容を含む使用説明に従うことに同意するものとします。利用者の規約違反による損害責任は利用者が負うものとし、当社は利用者の本サービス利用を停止することができます。
- 第11条 本サービスの設定費用は利用者の責任において支払われるものとします。本サービス費用はいかなる理由においても払い戻しされないものとします。
- 第12条 利用者は自己の全責任において第三者による不正使用をすべての適切な手段により阻止するものとします。
- 第13条 当社は情報の配信をする際の情報伝達予防設置に努めるものとするが、不可抗力で生じる不慮の事象や状況については一切責任を負わないこととします。
- 第14条 本サービスの提供により、本サービスを含むすべての通信サービスに品質的影響が生じる場合には、当社の判断によりサービスの一時中断ができるものとします。
- 第15条 当社はSMSサービスを通じて得られたいかなる第三者情報や入手されたその他の情報に対しても一切の過失責任を負わないものとします。
- 第16条 本規約は日本の法に準拠し、問題が生じた場合には両者とも東京にある専属管轄裁判所の判断を仰ぐこととします。

- **情報保護に関する通知**

情報収集

個人情報の非公開と保護は、他部門や支部を含むVFS全体において大変に重要なものとしております。VFSは、個人情報の収集や使用にあたり、個人情報保護法に従っております。ビザ申請センターを通してショートメッセージサービス(以下SMS)の申し込みの際、大使館の指針に従って以下のような情報を収集、また保管させて頂くことがあります。

利用者の氏名、携帯電話番号、携帯電話Eメールアドレス、SMS受信の際ご希望される言語、またビザ取得を希望される国名。

2. 第三者への情報提供

個人情報保護法に従って、利用者の情報が当社に代わって情報処理を行う第三者に開示されることがあります。同状況において情報が海外へ転送されることがあります。また、サービス申し込みの際情報を提供していただいたセンターとは別のVFS内部の支部に情報が開示されることがあります。また情報は、同利用目的の範囲において、VFS他支部が、情報提供されたセンターがもつ権利と同様の権利を持ち、使用することがあります。

利用者の情報は、機密事項として扱われ、当社と利用者本人間の契約義務を果たすため、または法令等で定められる場合、特に所管官庁による要請がある場合、もしくは当社の権利を施行する目的で保管される以外で第三者に個人情報を提供することはありません。

3. 情報の使用

収集された情報は、安全に処理され、SMSまたはEメールにて申請状況をお送りするために使用されます。当社は、利用者の同意なしに他の利用目的で個人情報を利用することはありません。ただし、利用者が同意した場合に限り、関連事業情報の広告等をお送りすることがあります。通常、このような関連事業広告(航空会社の宣伝等)の送付はパスポート返却時の同封、Eメールアドレスのご提供がある場合はメール添付で行われます。**UKビザ申請センター**、エディフィチオトーコービル4F、東京都港区東新橋2-3-

14までお問い合わせください。利用者の情報は、ロンドン(英国)とムンバイ(インド)に設置されている当社のコンピューターサーバーに保管されます。また、現在インドを本拠地とした当社支部も情報の利用や保管に携わっています。